

衛生化学Ⅱ

Hygienic Chemistry Ⅱ

薬：D1-04412MY

衛生科目 4年／前期 1.5単位 必修科目

科目責任者 赤沢 学(公衆衛生・疫学研究室)

■ 教育目的

人々(集団)の健康と疾病の現状及びその影響因子を把握するために、保健統計と疫学に関する基礎的事項を習得する。また、生活習慣病対策、感染予防、母子保健、学校保健、労働保健など、健康増進並びに疾病予防について、医療人として正しい知識と技能を身に付ける。【卒業認定・学位授与の方針：YD-①、YD-②、YD-⑤】

■ 学習到達目標

1. 保健統計の意義、指標、変移、情報入手について正しく理解する(知識・技能)
2. 疫学データ並びに分析手法を学び、リスク評価ができるようになる(知識・技能)
3. 健康増進・疾病対策についての関連法規、実務を理解する(知識)
4. 薬剤疫学に関する特別講義や論文課題を通じて、薬学と公衆衛生の関係を理解する(技能)

■ 準備学習(予習・復習)

予習：指定された課題の準備をしておく(30分)

復習：保健統計や疾病対策等について、最新情報を確認しておく(20分)

■ 授業形態

課題解決型学習、講義

■ 授業内容

| No. | 項目 | 授業内容 | 備考・SBOコード |
|-----|---------|------------------------|--------------------------|
| 1 | 公衆衛生と健康 | 授業の進め方説明、健康の概念、予防の概念 | D1(1)-①-1 |
| 2 | 保健統計1 | 人口静態統計、人口動態統計 | D1(1)-②-1 |
| 3 | 保健統計2 | 死因統計 | D1(1)-②-3 |
| 4 | 保健統計3 | 疾病統計 | D1(1)-②-2 |
| 5 | 疫学1 | 疫学とは、三要因、因果関係 | D1(1)-③-1 |
| 6 | 疫学2 | 疾病・死亡の指標、疫学の効果指標 | D1(1)-③-2 |
| 7 | 疫学3 | 疫学研究のデザイン、バイアス、スクリーニング | D1(1)-③-3~4 |
| 8 | 疾病の予防1 | 健康日本21 | D1(2)-①-1~2 |
| 9 | 疾病の予防2 | 生活習慣病対策、がん対策 | D1(2)-③-1~3 |
| 10 | 疾病の予防3 | 母子保健、感染症対策 | D1(2)-②-4 D1(2)-④-1~2 |
| 11 | 疾病の予防4 | 学校保健、産業保健 | D1(2)-⑤-1~2 B4-②-3 |
| 12 | 特別講義 | 薬剤疫学(医療情報データベース) | E1(4)-①-1~4 |
| 13 | 特別講義 | 薬剤疫学(妊娠と薬) | E1(4)-①-1~4 |
| 14 | 課題論文 | 薬剤疫学論文を読む(レポート) | E3(1)-⑥-1~4 |
| 15 | 総合演習 | 全体のまとめ、計算問題 | |

■ 授業分担者

赤沢 学(No.1~15)、酒井 良子(No.12~15)

■ 課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

講義資料をMY-CASTにアップロードし、随時質問等に応じる

特別講義並びに課題論文のレポート作成を通じて自己学習を行う

成績評価方法：課題レポート(20%)、期末試験(80%)で評価する

■ 教科書

「公衆衛生がみえる2024-2025」メディックメディア社

■ 参考書

「厚生労働白書」厚生労働省

「国民衛生の動向」厚生労働省